

「水辺の環境活動プラットフォーム」に会員登録いただきありがとうございます。

環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視した新たな政策を進めています。

本プラットフォームでは、良好な水環境等の保全・活用に関する行政・企業・団体の様々な情報を月1回程度メールマガジンでお届けします。

また、環境省環境創造室では「公式SNS」と「公式note」を運営しています！良好な環境に関することや環境創造室が取り組んでいる業務等をより身近に、タイムリーにお届けしていきますので、ぜひフォローをお願いします！

- ▶ Facebook : <https://www.facebook.com/KankyoQOL>
- ▶ X : <https://x.com/kankyoRyoko>
- ▶ Instagram : <https://www.instagram.com/kankyoryoko/>
- ▶ note : https://note.com/kankyo_ryoko

---*◆水辺の環境活動PFメールマガジン*◆◇第21号*◇*-----

- 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》
- 【2】良好な環境を活用した観光地域づくり令和8年度採択団体ホームページを開設しました《事務局》
- 【3】里海づくり相談窓口を開設しました《事務局》
- 【4】GEOC30周年記念特別イベント「つなぐ」を更新する“環境パートナーシップ”の30年、その先へ」の開催について《環境省》
- 【5】令和8年度北海道地方資源循環自治体フォーラムの開催について《環境省》
- 【6】第12回全国ユース環境活動発表大会の実施について《環境省》
- 【7】第27回日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM27）ユースフォーラム参加者募集《環境省》
- 【8】地域循環共生圏スタディツアー2026（京都府亀岡市・宮城県石巻市）の開催について《環境省》
- 【9】第8回ESGファイナンス・アワード・ジャパン 環境サステナブル企業部門の募集開始について《環境省》
- 【10】「プラスマ・アワード2027」募集開始について《環境省》
- 【11】令和8年度動物愛護週間中央行事「どうぶつ愛護フェスティバル」及び地方行事の開催について《環境省》
- 【12】環境教育等促進法に基づく「体験の機会の場」の新規認定について《環境省》
- 【13】有明海及び八代海における藻場・干潟分布調査の結果について《環境省》
- 【14】「令和7年地球温暖化影響調査レポート（確報）」の公表について《農林水産省》

【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

《会員のイベント [NEW] 》

2026年10月3日（土）

令和8年度 幕張の浜ビーチクリーン《Aqua Dream Project》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.28>

2026年10月7日（水）

中部地方 令和の名水・里海づくりセミナー ～良好な水循環・水環境の創造・活用に向

けて～《環境省中部環境局》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.51>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

《交流掲示板》

「令和の里海づくりポスターデザインコンペティション」のお知らせ《公益財団法人国際エメックスセンター》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community/detail?record=110084.14>

情報・技術・ツール等を提供できる方や提供を求める方、その他広くお知らせしたい情報をお持ちの方は是非ご活用ください！

[↓プラットフォーム会員の交流掲示板一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community>

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/>

【2】良好な環境を活用した観光地域づくり令和8年度採択団体ホームページを開設しました

良好な環境を活用した観光地域づくりに取り組む、令和8年度採択団体の情報を紹介するホームページを開設しました。

採択団体の取組を知り、地域の良好な環境を生かした観光地域づくりを検討する際の参考としてご覧ください。

▽詳細はこちら

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism-r8/>

【3】里海づくり相談窓口を開設しました！

里海づくりに取り組んでいる、または取組を検討している団体・主体の皆さまが、専門家による助言を無料で受けられる相談窓口が開設されました。

藻場・干潟の保全・再生・創出、観光・教育等での利活用、体制づくり・資金計画などの相談に対応します。受付期間は令和9年2月24日（水）までです。

▽詳細はこちら

https://note.com/kankyo_ryoko/n/n018f57be208d

【4】GEOC30周年記念特別イベント「“つなぐ”を更新する“環境パートナーシップ”の30年、その先へ」の開催について

地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）30周年を迎えるにあたり、多様な主体をつなぐ環境パートナーシップの歩みと、これからの役割を考える特別イベントです。

2026年10月9日（金）に国連大学本部ビルで開催され、オンライン配信もあります。参加申込締切は10月2日（金）です。

▽詳細はこちら

【5】令和8年度北海道地方資源循環自治体フォーラムの開催について

自治体・企業等の先進的な資源循環の取組を学び、参加者同士で地域課題の解決や連携の可能性を議論できます。

2026年10月29日（木）に室蘭市で開催され、第一部はライブ配信も行われます。参加申込締切は10月22日（木）です。

▽詳細はこちら

<https://www.jwrf.or.jp/SJJ-forum20261029.html>

【6】第12回全国ユース環境活動発表大会の実施について

環境活動に取り組む高校生等が、日頃の成果を発表し、全国の参加校と交流できる大会です。

地方大会は全国8地区で行われ、選考を経た団体は全国大会に出場します。応募締切は2026年10月27日（火）18時です。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05488.html

【7】第27回日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM27）ユースフォーラム参加者募集

日本・中国・韓国の若者が環境問題について意見交換を行うTEMM27ユースフォーラムの参加者を募集しています。

令和8年12月に横浜市で開催予定で、環境に関する取組やアイデアを国際的な場で発信できる貴重な機会です。応募締切は10月7日（水）17時です。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05526.html

【8】地域循環共生圏スタディツアー2026（京都府亀岡市・宮城県石巻市）の開催について

地域づくりの実践者を対象に、先進地域の取組を学ぶスタディツアーを開催します。

京都府亀岡市と宮城県石巻市の2コースがあり、地域循環共生圏づくりの実践事例を現地で学ぶことができます。応募締切は10月4日です。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05591.html

【9】第8回ESGファイナンス・アワード・ジャパン 環境サステナブル企業部門の募集開始について

前号でご案内した「第8回ESGファイナンス・アワード・ジャパン」の環境サステナブル企業部門について、募集が開始されました。環境課題への取組を経営戦略に取り入れ、企業価値の向上につなげている企業を表彰するもので、応募締切は10月30日（金）17時です。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05531.html

【10】「プラスマ・アワード2027」募集開始について

環境省では、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けて、“プラスチックとの賢い付き合い方”を推進する「プラスチック・スマート」を展開しています。

その一環として、海洋プラスチックごみ問題の解決に貢献する、企業・自治体・団体の先駆的な取組を募集します。

「拾う」「分ける・戻す」「広める」「作る」「使う・減らす」の各カテゴリーが対象です。応募締切は2026年10月30日（金）です。

▽詳細はこちら

<https://plastics-smart.env.go.jp/plasma-award/>

【11】令和8年度動物愛護週間中央行事「どうぶつ愛護フェスティバル」及び地方行事の開催について

動物愛護週間に合わせて、人と動物がより良く共生する社会について考える動物愛護関連行事が開催されます。

展示やシンポジウムを通じて、身近な動物との関わり方や命の大切さについて学ぶことができます。

11月14日には東京都内で関連行事の開催が予定されていますので、関心のある方はぜひご確認ください。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05493.html

【12】環境教育等促進法に基づく「体験の機会の場」の新規認定について

プラスチック問題や循環型社会について、体験を通じて学べる「プラ・スクール」が新たに認定されました。

京都市右京区にある施設で、学校の授業になぞらえた展示や体験を通じ、プラスチックとの「うまくつきあう未来」を考えることができます。今回の認定を含め、全国39か所が認定されています。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05561.html

【13】有明海及び八代海における藻場・干潟分布調査の結果について

有明海及び八代海の藻場・干潟の分布状況を、衛星画像の解析によって把握した調査結果が公表されました。

有明海・八代海全体の藻場面積は1,734ヘクタール、干潟面積は22,180ヘクタールでした。藻場・干潟の保全・再生・創出を検討する際の基礎資料として活用できます。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05394.html

【14】「令和7年地球温暖化影響調査レポート（確報）」の公表について

農林水産省において、農業分野における地球温暖化の影響や、現場で取り組まれている適応策を確認できる確報版が公表されました。

各都道府県の協力を得て、農業生産現場の高温障害等の影響、適応策の普及状況、参考情報が取りまとめられています。地域の気候変動適応を検討する際にご活用ください。

▽詳細はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/ondanka/attach/pdf/index-176.pdf>

水辺の環境活動プラットフォーム事務局
info@mizubekankyo.env.go.jp